

「整形外科と応用力学の融合～予防医学としての骨折力学の確立～」

2023年7月29日(土) 9:40～17:40

会場：JR博多シティ会議室 10階大会議室

福岡市博多区博多駅中央街1-1 JR博多シティ 9&10階(博多駅直結)

主催：九州大学応用力学研究所

協賛：九州大学医用工学研究センター

日本臨床バイオメカニクス学会

協力：(株)計算力学研究センター

参加について：参加費無料，要事前登録(申込先 todo@riam.kyushu-u.ac.jp)，定員80名

Program

9:40 開会挨拶 横浜市立大学整形外科・稲葉 裕

1) 9:50-10:00 九州大学応用力学研究所・東藤 貢

「骨折力学の提言」

セッション1 骨折の基礎と臨床

2) 10:00-10:30 産業医科大学整形外科・塚本 学

「骨粗鬆症による骨微細構造変化」

3) 10:30-11:00 横浜市立大学整形外科・池裕之

「人工股関節周囲骨折について」

4) 11:00-11:30 横浜市立大学整形外科・伊藤陽平

「骨粗鬆症性椎体骨折の手術治療」

昼食休憩(80分)

セッション2 FEAによる骨折解析1

5) 12:50-13:20 (株)計算力学研究センター・三又秀行

「有限要素解析における骨折とは？」

6) 13:20-13:50 仙台市立病院整形外科・佐野博高

「上腕骨近位端骨折の発生機序と手術法の検討」

7) 13:50-14:20 千葉大学整形外科・松浦佑介

「前腕骨骨折のPlate固定」

8) 14:20-14:50 佐賀大学整形外科・小林孝巨

「脊椎外科領域の有限要素解析ー佐賀大学整形外科のこれまでの取り組み」

9) 14:50-15:20 龍谷大学機械工学・田原大輔

「骨粗鬆症脊椎・多椎体固定術のFEA」

休憩(10分)

セッション2 FEAによる骨折解析2

10) 15:30-16:00 京都大学整形外科・森田悠吾

「内側開大式高位脛骨骨切り術中ヒンジ部骨折の三次元的予測分析」

11) 16:00-16:30 健和会大手町病院・坪根 徹

「有限要素法による足根骨骨折発生機序の理解と予防医学への応用」

12) 16:30-17:00 福岡大学整形外科・藤田 潤

「FEAを用いた大腿骨頭軟骨下脆弱性骨折を発生させる因子の検討」

13) 17:00-17:30 九州大学応用力学研究所・東藤 貢

「繰り返し荷重下での大腿骨の骨折解析の試み」

閉会挨拶 九州大学応用力学研究所・東藤 貢